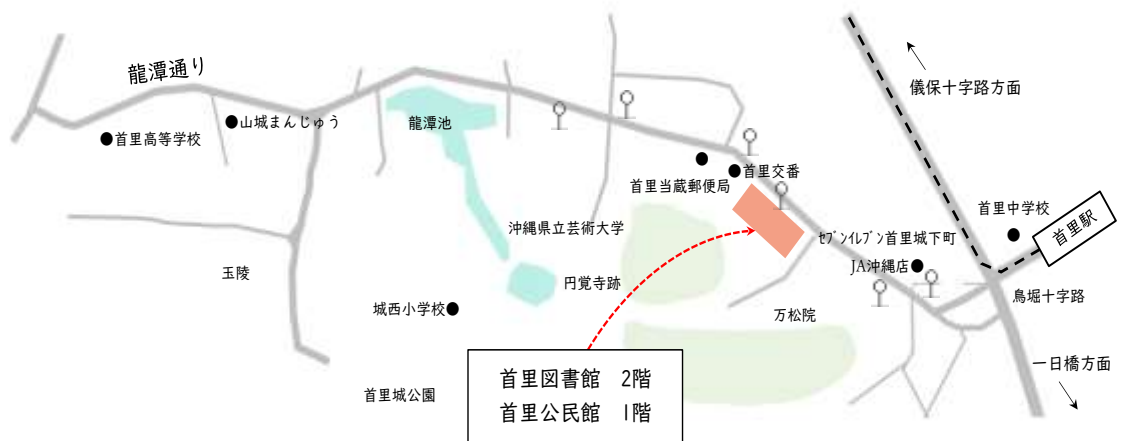
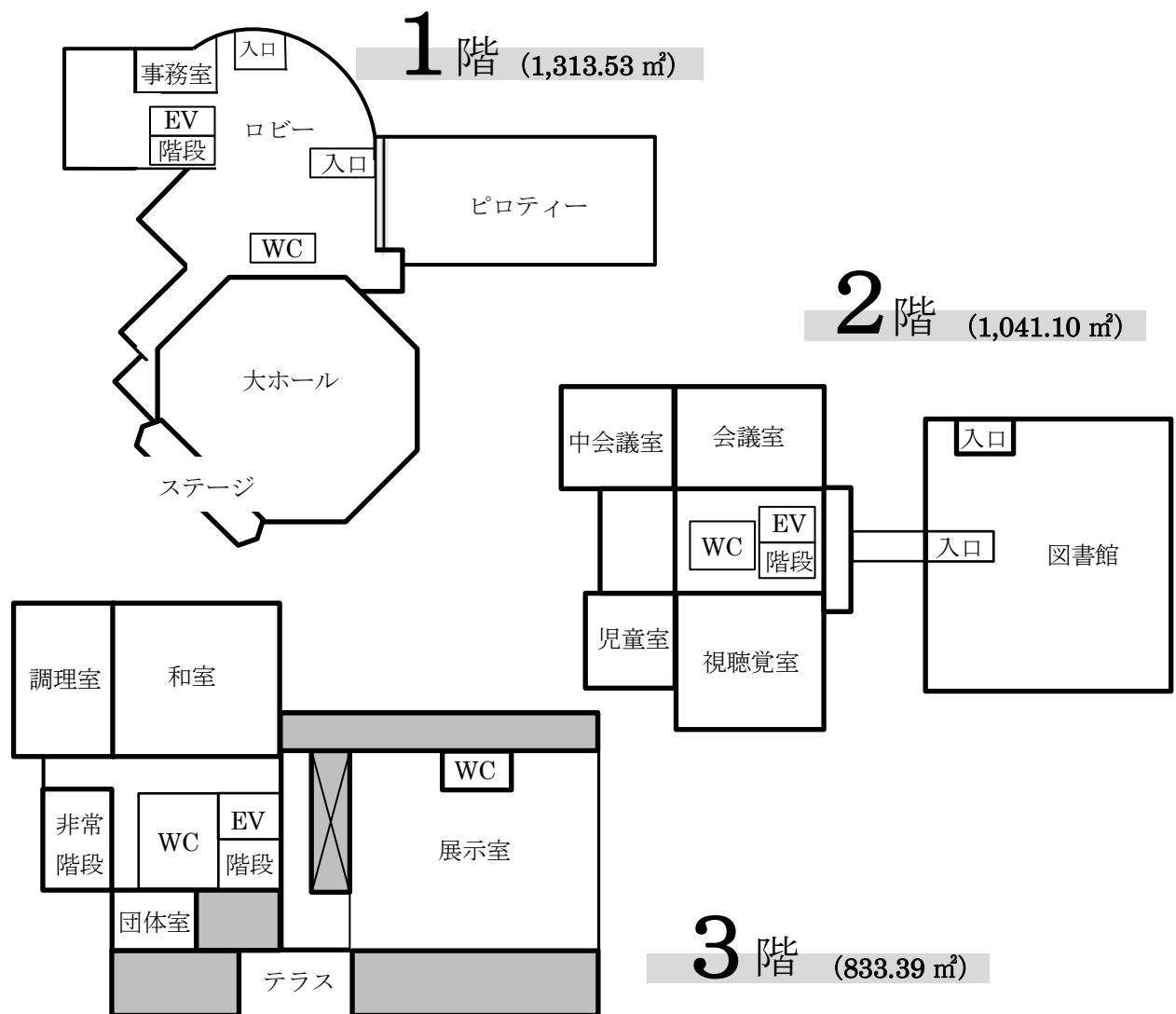


首里公民館



〒903-0812 那覇市首里当蔵町 2-8-2
TEL 917-3445 FAX 885-2063

利 用 施 設 の ご 案 内



部 屋 名	利用可能 人数	用 途 (備 品)
ホ ー ル	300 人程度	講演会・研修会 (ピアノ・イス・テーブル)
ロ ビ ー		市民の憩いの場、学習スペース (50 席)
ピ ロ テ ィ ー	100 人程度	工作活動・野外の発表会 (野外ステージ)
ふれあいファーム		講座で使用する畑、軽易な遊び
会 議 室	30 人程度	研修会・講座・会議 (イス・テーブル)
中 会 議 室	20 人程度	研修会・講座・会議 (イス・テーブル)
視 聴 覚 室	30 人程度	視聴覚機器を利用した学習会・講習会 (イス・テーブル・DVD デッキ)
児 童 室	15 人程度	子どもの活動の場・会議 (イス・テーブル)
和 室	25 人程度	茶道・生け花・和裁・着付け等 (テーブル)
展 示 室	約 400 m²	学級、各団体の作品及び書道、写真等の展示
調 理 室	25 人程度	調理実習 (7 調理台・料理用器具等)
団 体 室	10 人程度	利用団体の連絡事務・少人数の会議 (イス・テーブル)

I 首里公民館の沿革

設計にあたっては一般公募（競技設計）方式を採用している。1982年（昭和57年）12月18日建設に着工、翌年の1983年（昭和58年）11月30日に竣工した。

同館は首里城の北東部、古くは蓮小堀（リングムイ）、その後の首里バスターミナル跡に位置している。首里城公園をちかくにひかえていることから、付近の景観とバランスを考慮した設計になっている。ホールと展示室の屋根には銅板を冠し、全体的に丸みを帯びた形になっている。

1983（昭和58）年9月1日	那覇市首里公民館開館準備のため主査 仲松弥寿博が発令された。
11月1日	那覇市首里公民館の発足に伴い、主査 仲松弥寿博が配置された。
11月30日	那覇市首里公民館の開館式が行われた。
12月15日	自主グループ・サークルへの施設の提供が始められた。
1984（昭和59）年2月8日	公民館講座が開始された。
3月17日	第1回首里公民館まつりが開催された。
1985（昭和60）年11月1日	首里公民館利用団体連絡協議会が結成された。
1986（昭和61）年4月1日	主事が公民館主事に職名変更された。
1987（昭和62）年4月1日	主査 仲松弥寿博配置替えにより、主査 佐久本全が発令された。
8月1日	「広報龍樋」が創刊された。
1989（平成元）年6月13日	那覇市保育室運営要綱（公運審答申）に基づいて、乳幼児学級に保育室が設置された。
1990（平成2）年4月1日	主査が館長に職名変更された。
12月7日	第20回沖縄県公民館研究大会において優良公民館として表彰された。
1992（平成4）年4月1日	館長 佐久本全配置替えにより、館長 平良豊宏が発令された。
1993（平成5）年2月18日	平成4年度沖縄県生涯学習振興大会において社会教育功労施設として表彰された。
1994（平成6）年1月29日	首里公民館開館10周年記念式典、祝賀会及び記念公演「組踊と舞踊の鑑賞会」が行われた。
4月1日	館長 平良豊宏配置替えにより、館長 高江洲盛雄が発令された。
1996（平成8）年4月1日	公民館主事1減に伴い社会教育指導員1増。
11月1日	第49回優良公民館として文部大臣表彰を受けた。
1997（平成9）年4月1日	館長 高江洲盛雄配置替えにより、館長 宮里憲幸が発令された。
2001（平成13）年4月1日	館長 宮里憲幸配置替えにより、館長 新垣紀夫が発令された。
2003（平成15）年12月6日	首里公民館開館20周年記念式典・祝賀会が行われ、記念誌が発刊された。
2004（平成16）年2月15日	首里公民館開館20周年記念講演会「関東公演成功までの軌跡」が行われた。
2004（平成16）年4月1日	館長 新垣紀夫配置替えにより、館長 手登根朗が発令された。
2005（平成17）年4月1日	社会教育指導員1減。
2008（平成20）年4月1日	館長 手登根朗配置替えにより、館長 上原昭則が発令された。
2008（平成20）年12月13日	開館25周年記念式典を1階ホールにて行なう。
2010（平成22）年4月1日	館長 上原昭則配置替えにより、館長 下地敏雄が発令された。
2012（平成24）年4月1日	館長 下地敏雄配置替えにより、館長 渡嘉敷宗清が発令された。
2013（平成25）年4月1日	館長 渡嘉敷宗清配置替えにより、館長 比嘉徳広が発令された。

2013（平成25）年11月30日	首里公民館開館30周年記念式典・祝賀会が行われた。
2014（平成26）年3月4日	第66回優良公民館として文部科学大臣表彰を受けた。
2015（平成27）年3月31日	首里公民館開館30周年記念誌が発刊された。
2016（平成28）年4月1日	館長 比嘉徳広配置替えにより、館長 田端研二が発令された。
2018（平成30）年4月1日	館長 田端研二配置替えにより、館長 上原堅次郎が発令された。
2020（令和2）年4月1日	館長 上原堅次郎配置替えにより、館長 細田聖子が発令された。
2022（令和4）年4月1日	館長 細田聖子配置替えにより、館長 宮平佳樹が発令された。
2024（令和6）年4月1日	館長 宮平佳樹配置替えにより、館長 金城浩二が発令された。

Ⅱ 令和5年度首里公民館事業目次

1 学習風景（写真）	57
2 成人一般対象事業	
〔1〕 市民講座	
◇めんそーれ 移住者さん	58
◇ガーデニングを楽しむ	59
〔2〕 成人講座	
◇首里城下町Night Walk	60
◇楽しく美味しく学ぶ地域のお酒	61
3 高齢者対象事業	
〔1〕 高齢者学級	
◇「守礼大学」～王都首里めぐり～	62
◇『初めて触る！スマートフォン体験講座』	63
4 青少年対象事業	
〔1〕 少年教室	
◇蜜蝋（みつろう）ラップを作ってみよう！	64
〔2〕 青年講座	
◇Bistro 首里	65
〔3〕 親子ふれあい教室	
◇親子でやってみよう！初めてのアウトドア（テントの設営と車中泊）編（初心者向け）	66
5 家庭教育事業	
〔1〕 家庭教育学級	
◇自己肯定感をはぐくむ R5	67
〔2〕 乳幼児学級	
◇～わたしの育児スタイル～ 家族のカタチ	68
6 その他の事業	
〔1〕 地域連携事業	
◇第17回 夕涼みまつり	69
◇首里防災散歩	71
〔2〕 終戦記念日特別企画	
◇平和朗読会～命どう宝～	72
〔3〕 地域学習支援事業における講師派遣	
◇地域学習支援事業における講師派遣	73
7 公民館まつり	74

1 学習風景

成人講座

「首里城下町Night Walk」



高齢者学級

「「守礼大学」～王都首里めぐり～」



青年講座

「Bistro 首里」



親子ふれあい教室

「親子でやってみよう！初めてのアウトドア
(テントの設営と車中泊) 編 (初心者向け)」



家庭教育学級

「自己肯定感をほぐくむ R5」



乳幼児学級

「～わたしの育児スタイル～ 家族のカタチ」



2 成人一般対象事業

〔1〕 市民講座

「めんそーれ 移住者さん」

趣 旨：沖縄県外・国外から移住してきた市民は年々増えている。
仕事や学校で外部に繋がっている人の困り感は少ないであろうが、そうでない人はコロナ禍の影響もあり、誰かと一緒に過ごすことや話す時間が少ない。仲間づくりを促進し、沖縄・那覇の文化を身近に感じ、社会参加や地域活動への第一歩にする。

期 間：6月22日（木）～10月27日（金） 全5回

時 間：10：00～12：00 場所：首里公民館展示室、那覇市第一牧志公設市場 他

対 象：沖縄に移住してきた那覇市在住の人、かつ仲間づくりしたい人

受 講 料：無料（但し、保険料・材料費1,000円は自己負担）

定 員：16人 申込人数：33人（うち受講決定人数16人） 参加延べ人数：63人

講 師：赤瓦ちょーびん（歴史文化観光ガイド）、上江洲仁勇・平田由美（NPO 法人那覇市街角ガイド）、那覇市社会教育指導員OB会

★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	講 師	人数
1	6月22日（木）	初顔合わせ （グループワーク）	—	14人
2	7月28日（金）	首里まちまーい （散策）	赤瓦ちょーびん	11人
3	8月25日（金）	那覇まちまーい （市場散策）	那覇市街角ガイド	13人
4	9月22日（金）	沖縄料理に挑戦	那覇市社会教育指導員 OB会	11人
5	10月27日（金）	ラスト DAY （グループワーク）	—	14人

【参加者の声】

- ・首里の裏道には、沖縄の文化が一杯でした。これからキョロキョロと見ながら気づきを楽しみです。
- ・パパイヤのあく抜きの方法が驚きでした！！沖縄の食文化をより深められ、とても楽しかったです！！料理教室とは違って、家庭の秘儀を知れて良かったです！！
- ・5回を通じて、皆さんが同じような経験をされていることがわかり、これから沖縄生活を充実して過ごす参考になりました。
- ・沖縄のプラス面、マイナス面も、文化、気候などを受け入れることを忘れていた気がしました。

【まとめ】

年齢層や出身地も異なる人たちが月に1度集まり、沖縄の文化や歴史の体験学習を行った。始めと最後はグループワークを行ったため、それぞれが腑に落ちる学びとなったようだ。回を重ねるごとに仲良くなり、楽しそうにユンタクをする姿は印象的だった。講座終了後は互いの連絡先を交換し合っていた。また、沖縄を外から見る視点を持っていることは強みにもなる。それを那覇市の街づくりに活かして欲しく、まちづくり協働推進課の「なは市民協働大学」を促すと、受講者は興味深げで質問も多くあった。



ガーデニングを楽しむ

趣 旨：那覇市の総人口は R5 年度で 31.7 万人台、R22 年度には 30 万人を下回る可能性がある一方、高齢化率が R5 年度は 24.6%、R22 年度には 32%となる見込みである。それを見据え、本市は「高齢者がいきいきと、支えあいのある地域の中で、安心して暮らせるまち」を【第 8 次なは高齢者プラン】の基本理念としている。

本事業では、土を触ることで視覚・触覚・聴覚・味覚・嗅覚の五感を刺激、記憶力や感受性への良い影響を期待し、土や植物（花）を運ぶ、立つ、座るの動作により運動不足を解消する。同じ趣味を持つ老若男女を問わない仲間づくり（互助・共助）を目指していく。

期 間：2 月 2 6 日（月）～3 月 1 8 日（月） 全 4 回

時 間：1 0：0 0～1 2：0 0

場 所：首里公民館 ふれあいファーム・ホール

対 象：那覇市在住か在勤・在学の方で、全 4 回参加出来る人

受 講 料：無料（但し、保険料・材料費 3, 0 0 0 円は自己負担）

定 員：2 0 人 申込人数：5 4 人（うち受講決定人数 3 0 人）

参加延べ人数：1 0 7 人

講 師：當間嗣泰（繁樹園 代表）、助手：長堂吉洋（繁樹園）

★★ 学習プログラム ★★



回	期 日	内 容	人数
1	2 月 2 6 日（月）	ガーデニングのいろは ～環境と植物の適性について～ （座学）	2 9 人
2	3 月 4 日（月）	土壌の改良に挑戦 （実践）	2 6 人
3	3 月 1 1 日（月）	苗を植える （実践）	2 5 人
4	3 月 1 8 日（月）	寄せ植え（持ち帰り）を作る（実践） ティータイム	2 7 人

【参加者の声】

- ・ 何度もお花を枯らしてしまっていました。水やりや土の構造の大切さを知り、勉強になりました。
- ・ 季節もちょうどガーデニングに良く、もっと続けたい気持ちになりました。楽しい時間でした。
- ・ 近くに公民館がありながらも、なかなか（選挙以外）訪れることなかったのですが、機会得られ嬉しいです（移住 3 年目）
- ・ 土に触れることがなく（今まで）、楽しかったです。説明がわかりやすかったです。
- ・ 講師の話が良かった。すぐ実践に活かせるようで大変嬉しく思います。土の話、美しく見える法則など、とても良かったです。お世話くださった公民館も心温まる対応に感謝！感謝！

【まとめ】

チラシを公民館近隣にポスティングした効果もあり、近隣住民の受講生が多かった。



身近な植物と SDG s を関連付けた講話からスタートし、受講生同士で声をかけあう主導的な学びの姿勢を目指した。率先して重い肥料を運び土を耕す姿も多く、自然と受講生同士が「仲間」となった。終了後は、素敵な庭を継続したいと 8 名の方が水やりや「庭」の見守り隊になってくれた。今後も那覇市の「草花苗配布」に申請をし、彩り豊かな公民館にしていきたい。

〔2〕 成人講座

首里城下町Night Walk

趣 旨：ウォーキングする時の正しい歩き方を学び、心と身体健康維持のために、首里の夜の景色を見ながら、実際に歩く。

場 所：首里公民館ホール及び首里地域

期 間：令和5年10月4日～18日（水）全3回

時 間：19：00～21：00

対 象：那覇市在住・在学・在勤の18歳以上の人

受 講 料：無料（但し、保険料200円は自己負担）

定 員：20人

申 込 人 数：18人（うち受講決定人数18人）

参加延べ人数：49人

講 師：仲吉 和美（那覇市ウォーキング協会）

助 手：真栄田 勝子（那覇市ウォーキング協会）



★★ 学習プログラム ★★

回数	期 日	内容及びコース	参加人数
1	10月 4日(水)	正しい歩き方について（姿勢、歩幅等）	16人
2	10月11日(水)	首里ぐるっとダウンアップコース（当蔵～儀保～桃原～山川～大中）	17人
3	10月18日(水)	首里城外周1週コース（当蔵～崎山～真和志）	16人



【参加者の声】

- ・楽しくウォーキングできました。ありがとうございました。
- ・ウォーキングに入る前の姿勢、歩の進め方、5つの原則など適（的）確な指導が良かった。

【まとめ】

昼間とは趣の異なる首里路を、正しい姿勢と歩幅で歩きながら首里に関する新たな発見を行う事ができたのではないかな。ただ歩くだけでは続かなくても、景色や風を感じながら歩くことで自分なりの楽しみを発見しながらウォーキングすることを促した。受講生が今後とも続けていく事を願うと共に、次年度は、受講生の年齢層を広げられよう工夫していきたい。

楽しく美味しく学ぶ地域のお酒

趣 旨：人とお酒の関係は、飲む飲まないに拘わらず、切っても切れない関係である。日本で作られるお酒を中心に歴史や醸造（蒸留）法やお酒とのほどよい付き合い方や呑み方（料理との合わせ方）について学習する。

期 間：令和6年3月7日（木）～ 3月21日（木）

時 間：13:30～15:30

場 所：首里公民館（展示室・視聴覚室）

対 象：那覇市在住・在学・在勤の20歳以上の人

受 講 料：無料（但し、保険料及び材料費の2,000円は自己負担）

定 員：15人（応募者多数の場合、抽選）

申込人数：16人（うち受講決定人数15人）

参加延べ人数：44人

講 師：伊藝 壱明（瑞泉酒造株式会社）、谷本拓也（茶屋. 小料理たにもと）、
前森裕人（WINE&INTERIOR CLASSICO）

助 手：與儀友里香（瑞泉酒造株式会社）



★★ 学習プログラム ★★

期 日	タイトル（内容）	講 師	参加人数
①3月 7日(木)	泡 盛 編	伊藝 壱明（瑞泉酒造株式会社）	14人
②3月14日(木)	日 本 酒 編	谷本 拓也（茶屋. 小料理たにもと）	15人
③3月21日(木)	ワ イ ン 編	前森 裕人（株式会社CLASSICO）	15人



【参加者の声】

- ・地域のお酒（泡盛）が世界に誇れるものだと知り興味ができました。
- ・日本酒の味にこれだけバラエティーがあることにおどろきました。
- ・泡盛、日本酒、ワインとそれぞれ特徴を集中して学べたことがスゴく良かったです。
- ・「お酒」は、コミュニケーション作りにも役立つと思いますので今回のように“飲み方”を知って、「お酒」を楽しんでいけば、より良いコミュニケーション作りの一助になるものだと再認識することができました。

【まとめ】

国内で製造されているお酒を中心に学習した。各講師とも二十ページ以上の資料を作成していただいた。テーマとなるお酒を3～4種類程度、試飲を交えながら講義を進めた。お酒によっては、視覚や嗅覚を使い、その違いを確認した後に、口に含んで味覚を確かめた。さらに講師の説明を聴くことでより深く学ぶ事ができた。

3 高齢者対象事業

〔1〕 高齢者学級

「守礼大学」～王都首里めぐり～

趣 旨：首里に点在する多くの拝所・御嶽・自然の景観を生かした景勝地等を実際に歩いて廻り、心と身体
の健康維持を図るとともに、沖縄の歴史について一緒に楽しく学習する。

期 間：令和5年11月17日（金）～12月15日（金）全5回

時 間：9：00～11：30

場 所：首里公民館 視聴覚室及び首里各地

対 象：那覇市在住または在勤の満60歳以上で、2時間30分程度歩ける人

受 講 料：無料（但し、保険料・資料代300円は自己負担）

定 員：20人

申込人数：24人（うち受講決定人数20人）

参加延べ人数：93人

講 師：宮城 俊次（NPO法人那覇市街角ガイド）

★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	参加人数
1	11月17日（金）	開講式・首里城周辺（有料地域除く）・玉陵	19人
2	11月24日（金）	赤田町・崎山町・鳥堀町	18人
3	12月 1日（金）	汀良町・赤平町	19人
4	12月 8日（金）	大中町・桃原町	18人
5	12月15日（金）	当蔵町・閉講式	19人



【参加者の声】

- ・現地を徒歩でまわることで、座学とは異なる経験ができた。
- ・毎回新しい発見があり、非常に有意義でした。断片的に知っていたことがつながっていく面白さも感じました。公民館スタッフの方々、そして宮城先生にお礼を申し上げます。
- ・大変ありがとうございました。講師の先生がとてもよい資料を作成して下さいまして、理解が深まりました。お疲れ様でした。

【まとめ】

長年続く大人気の歴史講座である。実際に歩いて名所名跡を2時間以上かけて廻りながら解説を聴き、当時に思いを馳せた。今回は、天候にも恵まれ、全ての回が絶好の散策日和であった。参加者の体力にいつも驚かされると共に、講座終了後に公民館に残って更に学習している受講生もいらっしまった。学習に年齢は関係ないという事を目の当たりにした。

『初めて触る！スマートフォン体験講座』

趣 旨：スマートフォンは持っているけれど、通話でしか使用したことがないという方へ、スマートフォンの基本操作から、ちょっと便利な応用編を学習する。

期 間：令和6年1月24日（水）、2月14日（水）全2回

時 間：10:00～12:00

場 所：首里公民館 視聴覚室

対 象：那覇市在住または在勤の満60歳以上の方

受 講 料：無料

定 員：各回20人（応募多数の場合、抽選）

申込人数：71人（うち受講決定人数各回20人）

参加延べ人数：37人

講 師：1月24日金城貴則・志喜屋光大（ソフトバンク）

2月14日西銘梨佐子（ソフトバンク）

助 手：玉城正樹・大城宗勝（ソフトバンク）



★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	参加人数
1	1月24日（水）	スマートフォンとは？（ガラケーとスマホの違い、スマホの特徴、実機体験『スマホならではの楽しみ方』、マップ、カメラ撮影と写真、LINE、音声アシスタントの使い方）	18人
2	2月14日（水）		19人



【参加者の声】

- ・今日は、大変有難うございました。とても有意義な時間でこれからスマホ頑張って使っていきたいと思いました。
- ・スマホを使うと視野が広がった気がします。ありがとうございました。
- ・今回の次の段階の講座が開設されるといいなと思います。

【まとめ】

スマートフォンの扱いに悩む高齢者向けの講座であった。受講生個人個人のスマホに関する知識や操作技術が異なる中では、講師一人では対応することが難しいが、スマートフォンアドバイザーが丁寧に説明し、複数の助手がフォローしていた。今後も継続して行っていかなければならない講座の一つであると実感した。

【3】 少年教室

蜜蝋（みつろう）ラップを作ってみよう！

趣 旨：ミツバチの生態やミツバチの行動が人類に及ぼす影響について座学やゲームを通して学習する。また、ミツバチが巣を作る際に分泌する蝋（ろう）を使って、蜜蝋ラップを作ることでSDGsや環境についての意識や関心を促す。

場 所：首里公民館展示室

期 日：令和5年8月13日（日）

時 間：13:30～16:00

対 象：那覇市内の小学校1～6年生の児童とその保護者

受 講 料：無料（但し、材料費及び保険料2,000円は自己負担）

定 員：10組

申 込 人 数：26組（うち受講決定人数10組）

参加延べ人数：10組20人

講 師：新垣伝・新垣晴子（新垣養蜂園）

★★ 学習プログラム ★★



内 容

①ミツバチの生態について

ミツバチの種類やその一生及びミツバチの生態が人間の生活と密接に関わっていることを学習する。

②女王蜂を探してみよう！

ミツバチの巣箱から女王蜂を探す。

③働き蜂になって蜜をより多く集めよう！

ゲームを通して、花の種類を中心に蜜の多い花、少ない花について学ぶ。

④蜜蝋ラップを作ってみよう！

ミツバチが巣を作る際に分泌する蝋を使ってラップを作る。（アイロンがけを行う）



【参加者の声】

- ・ハチミツは大好きですが、ハチが私たちに深く関わっている事をあらためて学ぶ事ができこれからも感謝しながらハチミツを食していきます！！親子でとても楽しく学ぶ事ができました。ありがとうございました。今後みつばちを見る目が変わります。（保護者）
- ・アイロンでとかすところと、ならべるところがいちばんたのしかったです。みつばちげーむもいちばんたのしかったです。いっしょうのおもいでとします。（小学生）

【まとめ】

- ・座学のみならず、ゲームやグループ学習、蜜の食べ比べ、蜜蝋ラップを作るためのアイロン掛けを親子で行うといった多面的にミツバチについて学ぶ機会であった。特に蜜蝋ラップ作りは、保護者が児童にアイロン掛けを教えながら行っているところがとても印象的であった。

〔２〕 青年講座

「Bistort 首里」

趣 旨：現代は男女関係なく家事を行う時代（男女参画）である。本講座を実施することで料理を作る喜びを知り、仲間づくりの場とする。また、近年では地元市民の市場や商店街離れが進んでおり（R3那覇市民意識調査報告書・市街地活性化について参照）、市場の調理室を会場とするこ

期 間：12月2日（土）～1月13日（土） 全3回

時 間：13：00～16：00

場 所：那覇市第一牧志公設市場（調理体験室）

対 象：那覇市在住もしくは在勤か在学かつ20歳以上39歳までの男女

受 講 料：無料（但し、保険料・材料費5,000円は自己負担）

定 員：12人 申込人数：14人（うち受講決定人数12人）

参加延べ人数：31人

講 師：谷本 拓也（茶屋・小料理たにもと）、藤 克朗（イタリアンバル Bambino 前オーナー）

★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	講 師	人数
1	12月2日（土）	ビールに合う料理	谷本 拓也	12人
2	12月23日（土）	ワインに合う料理	藤 克朗	9人
3	1月13日（土）	日本酒に合う料理	谷本 拓也	10人

【参加者の声】

- ・近い世代とのお話がとても楽しかったです。社会人だと友人を増やす機会はなかなか無いので、新たに友人もでき、参加して良かったです。
- ・めちゃくちゃ楽しかったです。料理は苦手なのですが、毎回講師の方が優しく丁寧に教えて下さるので、とても楽しく参加してます。これを機に料理を始めてみようかなと思うくらい楽しんでいます。
- ・前よりも話せる人が増えて、料理する時も食事する時もとっても楽しかったです！！（2回目）
- ・とても楽しかった。調理では、ご一緒出来ない方もいましたが、食事の時に話もはずんで良かった！
- ・家で作れる料理で、とても満足度が高かったです。先生や皆さんと一緒に楽しめる空間もとても良かったです。

【まとめ】

対象年齢外の人から問い合わせが多かったが、事業の対象年齢である20～30代のみを受け付けた。回を重ねるたびに笑顔も多く、談話する様子も見られた。料理をしたことが無いと話していた男性も、楽しそうに調理していた。対象者である青年は、会場とした那覇市公設市場へ来たことが無い人が多く、市場を知る良いきっかけになったと考える。就職して以降、外部の人と知り合う機会は少なくなるため、このようなコミュニティを広げるが新鮮だったようだ。講座終了後もそれぞれで約束したり講師のお店に行くなど楽しんでいる報告があった。2回目の際に全員で SNS のグループを作り、撮った写真をシェアしたことも良かった。



親子でやってみよう！初めてのアウトドア（テントの設営と車中泊）編（初心者向け）

趣 旨：キャンプや車中泊に関する必要な事を親子で学ぶことにより、親子間のコミュニケーションの活性化や共同作業による達成感を得る事で、家庭教育力の向上を図る。また、アウトドアの知識や経験は、災害時にも役立つので、親子一緒に学ぶ事により防災への関心も高める。

期 日：令和5年5月21日（日）

時 間：13:30～16:00

場 所：首里公民館ホール

対 象：那覇市の小学校に通う1～6年生とその保護者10組

講 料：無料（但し、保険料120円は自己負担）

定 員：先着10組（うち受講決定人数10組20人）

参加延べ人数：10組20人

講 師：稲垣暁（防災士・災害プラットフォームおきなわ）
久高友嗣・島田望・宮市雅彦（キャンプおきなわ事業協同組合）



★★ 学習プログラム ★★

キャンプを行う際の注意点やキャンプと災害時の過ごし方の共通点を学習した後、実際に親子でテントの組立や片付けを体験する。また、車中泊仕様の車を見学し、蓄電池や車中で使用する寝具等について学ぶ。



【参加者の声】

- ・アウトドアの生活の幅が思った以上に広がった。災害にあった時の為の備えの必要性を今まで以上に感じた。（保護者）
- ・アウトドアを通して防災について考えるいい機会になりました。テントは難しいと思っていたが、教えてもらったら案外簡単に出来たので、挑戦してみたいです。（保護者）
- ・キャンピングカーでベッドをじぶんたちでくみたてるのがたのしかった。（小学生）

【まとめ】

本講座は、テントの設営や車中泊について座学や体験学習を行う事で、災害時の過ごし方についても学べる講座となっている。親子で共にテントを立てるというコミュニケーションを計りつつ、共同作業で一つのモノを作るという体験をすると同時に防災への意識や災害時の過ごし方に関心を持っていただくことができたと思う。今後は、更に火おこしや飲食を絡めた防災講座に展開していきたい。

5 家庭教育学級

〔1〕 家庭教育学級

自己肯定感をはぐくむ R5

趣 旨：日本は諸外国に比べて自己肯定感が低いと言われる。その中でも沖縄の子どもたちは全国的な調査データから自己肯定感（自尊感情、自尊心）が低いことが分かっている。そして、それが不登校や学力不振に関係しているとされている（沖縄県教育委員会学力向上推進本部会議）。また、コロナ禍が影響していると考えられる不登校児童生徒の増加やコミュニケーション不足などの課題にも触れる。家庭はもちろん、学校や周りの声掛けや対応できることは何か？を考え、学ぶ機会とする。

期 間：（対面）8月13日（日）～9月2日（土） 全3回
（配信）10月17日（火）～11月30日（木）

時 間：10：00～12：00

場 所：（対面）首里公民館ホール

（配信）第3回のみYouTubeにて限定配信

対 象：（対面）那覇市在住・在勤の保護者やテーマに興味のある人 （配信）受講した人ほか

受 講 料：無料

定員：30人 申込人数：（対面）38人（うち受講決定38人）、（配信）6人

参加延べ人数：73人 視聴回数：計99回

講 師：西本 裕輝（琉球大学 教授）、黒木 教子（一般社団法人 日本親子コーチング協会 理事）

★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	講 師	人数
1	8月13日（日）	なぜ自己肯定感が大切なのか？	西本 裕輝	22人
2	8月19日（土）	自己肯定感と不登校の関係性	西本 裕輝	24人
3	9月 2日（土）	スキルアップ！自己肯定感を上げよう	黒木 教子	27人

【参加者の声】

- ・基本的な生活がとても大切なこと、自己肯定感の連鎖、貧困、学力、繋がりがあること盛りだくさんの内容だった。自己肯定感の連鎖については、とても身に覚えがあり、今回参加したのも子に引き継ぎたくなく対策をと思っていた。
- ・地域で民生委員・児童委員として活動しているが、自己肯定感の講座を受講して、不登校・いじめ問題等について、地域で取り組みをしていきたい。
- ・不登校が発達障害や自己肯定感が関係していることを知った。具体的数字の根拠でわかりやすかった。
- ・自分は自己肯定感が高い方だと思っていたが、たくさん学ぶことがあった。初歩的なことかもしれないが、今日は子どものために受けたが、「まずは自分が変わる」か！と気づかされた。
- ・ワークや周りの方とのシェアタイムを多くとっており、コミュニケーションが取れたことが楽しかった。子育ての中で私と子の自己受容・自尊感情を上げたいと考えていたので沢山の事を学べた。1人で習慣づけるのは難しいので、家族も周りも巻き込んで、習慣化できるようにしていきたい。

【まとめ】

質疑応答の際にも挙手をする姿が多くみられ、熱心な保護者や地域の人が受講し、熱い受講会場となった。動画視聴の希望者は、対面受講後の復習や自己肯定感について未受講の他者に伝えたいと思う人など様々であったため、オンライン受講のメリットを感じた。



〔２〕 乳幼児学級

～わたしの育児スタイル～ 家族のカタチ

趣 旨：いつの時代も子育てには幸せや楽しみだけではなく、不安や心配事が付き物である。そして現代社会には、少子高齢化・男女参画など更なる課題が多く積まれている。小さな子を育てている保護者の不安を和らげ、育児を楽しんでもらうことを狙いとする。また、親としての役割や義務感ではなく、子に関心をもつことの大切さや喜びを伝える。家庭教育のスタートとして、楽しみながら子育てに関する意識を高めていく。

期 間：９月３日（日）～１０月１５日（日） 全５回
 時 間：１０：００～１２：００
 場 所：首里公民館ホール 展示室 会議室
 対 象：那覇市在住または在勤の乳幼児（４ヶ月～１２ヶ月）
 を持つ保護者



受 講 料：無料（但し、保険料７５０円は自己負担）

定 員：１２組（先着） 参加延べ人数：８３人 （内男性１４人）

講 師：玉城 伸悟（男性保育士・tetote 代表）、新里 千絵（ヨガインストラクター）、
 武藤 睦美（ネンネノミカタ）、リム 紗代（株）ワダチラボ）

★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	講 師	人 数
１	９月 ３日（日）	子育てを楽しむ	玉城 伸悟	９組１１人
２	９月１１日（月）	リラックス YOGA	新里 千絵	９人
３	９月２４日（日）	ベビーマッサージ	武藤 睦美	９組２２人
４	１０月 ２日（月）	アンガーマネジメント	リム 紗代	１２人
５	１０月１５日（日）	寝かしつけ術	武藤 睦美	１０組２９人

【参加者の声】

- ・楽しむ３つのコツ（休息と罪悪感セットにしない）心にひびきました。シングルで育てているので「父親の分も愛情を注がない」と思い、産まれた時からずっと一緒にいて不安だらけだったけど、「自分自身の楽しみ」を入れる。ってことを忘れてました。子育ては楽しいので、当たり前だけど自分の楽しみ（休息）５分～１０分作りたかったです。心が少し楽になりました。
- ・リラックスして無になれて気持ちよかったです！子どもを足に乗せて「バスに乗って♪」もやってみます。
- ・初めてのベビーマッサージに息子も気持ちよさそうで、その後も寝てくれ、スキンシップって大事だと改めて思いました。自宅でもやってみます。
- ・とっても楽しかったです。夫婦で聞けて本当に良かったです。笑いもあり、すごく勉強になりました。実は夫も育休中で毎日の喧嘩に疲れていましたが、これから変わると思います。もう１回聞きたいぐらいです。（アンガーマネジメントの回）
- ・寝かしつけ、すごく勉強になりました。色々なネットなど見ても室温２０～２２℃とあって、半信半疑だったけど、今回確信に変わりました。他のパパ、ママの話は全て共感しなくて面白かった！
- ・今まで子どもに対する講座が多かったので、アンガーマネジメントが新鮮だった。夫婦で聞けたので、あの講座以来、喧嘩が減った。子が９ヶ月でハイハイするので、ホールの広い空間とっても良かった。

【まとめ】

回を重ねるごとに声を掛け合う受講者達。どの回も熱心に耳を傾け、子育てに真摯に向き合う姿が印象的だった。男性も受講するため、土日開催希望が多数あった。講座が終わった後日、受講生が「パパが積極的に寝かし術を実践していて、効果が出ています！」と、嬉しい報告のために来館してくれた。

6 その他の事業

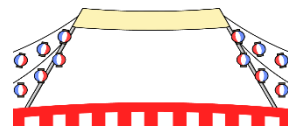
〔1〕 地域連携事業

第 17 回 夕涼みまつり





第17回 首里公民館



夕涼みまつい



☆10月7日(土)午後3時～午後7時30分

☆ふれあい交流ひろば(無料)

(4時スタート ホール)

- ・ともだちや児童クラブ
- ・花のいろ保育園
- ・首里当蔵保育園
- ・汀良町獅子舞保存会子ども会
- ・カンフー中国武術
- ・首里少年少女合唱団
- ・首里高(ダンス部、吹奏楽部)
- ・県立芸大民謡

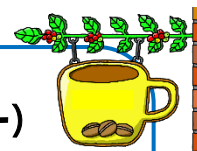


☆首里屋台村

(3時スタート ピロティー)

- ・おにぎりセット・軽食等
- ・焼き菓子・カキ氷・ドリンク
- ・ホットコーヒー

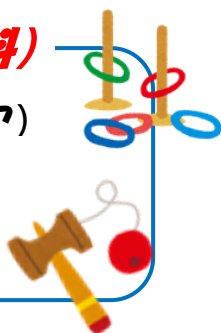
☆売り切れ次第終了!!



☆んかしあしび(無料)

(3時スタート 1階7フロア)

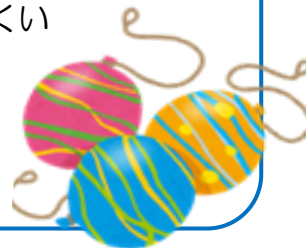
- ・うちなーぐち ひろば
- ・わなげ、けん玉 他



☆ふれあい子どもひろば

(3時スタート ピロティー)

- ・スーパーボールすくい
- ・ピカピカおもちゃ
- ・しゃぼん玉
- ・わた菓子



☆首里テラス

～Syuri Terrace(無料)

(6時～7時 3階テラス)

- ・ライトアップされた首里城と、心地よい音楽に耳を傾けてみませんか?

(出演: アタ'ルツリコーダ-アンサンブル)



☆お楽しみ福引き抽選会

(6時半～ ホール)

- ・はずれ無し! 景品も盛りだくさん♪

※福引き券は1枚100円。
事務室で販売しています!



お願い



※駐車場はございません。
※5千円札以上での購入はご遠慮ください。

主催: 首里公民館利用団体連絡協議会
共催: 那覇市首里公民館 Tel: 917-3445

首里防災散歩

趣 旨：実際に災害が起こった時にどのような行動をとる必要があるのか。前もって確認することや具体的な行動の取り方、実際に歩いて、避難経路や危険な場所及び注意が必要な個所等を確認する。最終回には、防災士からAEDの使い方について学ぶ。

場 所：首里公民館ホール、首里当蔵町

期 間：令和6年3月2日（土）～3月16日（土）

時 間：10:00～12:00

対 象：那覇市在住・在学・在勤の18歳以上の方

受 講 料：無料（但し、保険料100円は自己負担）

定 員：20人 申込人数：17人（うち受講決定人数17人）

参加延べ人数：35人

講 師：稲垣 暁（防災士、災害プラットフォームおきなわ共同代表理事）

仲間 友作（防災士）



★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	参加人数
①	3月 2日（土）	防災の基礎（首里の地質、雨と地震、災害時の水と食）	13人
②	3月 9日（土）	避難経路や危険箇所の確認（首里崎山町）	12人
③	3月16日（土）	②の振り返り（グループワーク）、AEDの使い方	10人



【参加者の声】

- ・首里地区は、いつ地震が起きても不思議ではないくらい、地層の断面が多いことがわかり、こわくなった。身近な問題として捉えることができた。
- ・実際に地域を回って井戸や龍潭池など修理をしたら活用出来るかと思いました。

【まとめ】

初回は、今年の1月にあった能登半島地震の被害状況や首里地域を中心に沖縄の災害リスクについて学習した。2回目は、実際に当蔵町内を散策しながら危険な箇所や避難経路及び井戸のある場所を確認した。その際、講師の説明のみならず、当蔵町自治会長や地域の方々に、その地域のお話をして頂く事も多く、防災に関するお話だけではなく、地域の歴史や現状についてのお話も伺うことができた。

最終回は、2回目に行った街歩きの振り返り（グループワーク）を行った。その後、防災士によるAEDの使い方の講習を行った。AEDの練習機と人形を使用して使い方を確認するといった実践的な内容であった。

〔2〕 慰霊の日特別企画

平和朗読会～命どう宝～

趣 旨：高齢化により戦争体験者の声を聞く機会が減ることが懸念されるなか、先の大戦で多くの尊
い命が失われた沖縄で、この会を通して平和への想いと命の尊さを訴えていく。

期 日：令和5年6月17日（土）

時 間：14：00～16：00

場 所：首里公民館ホール

対 象：那覇市在住または在勤か在学の方

受 講 料：無料

定 員：なし

参加延べ人数：35人

講 師：平和朗読・首里、アダルト・リコーダーアンサンブル

★★ 学習プログラム ★★

首里公民館定期利用団体のアダルト・リコーダーアンサンブルによるオープニング演奏・間奏を行い、同じく定期利用団体の平和朗読・首里による平和についての朗読会を実施した。また、朗読会後は首里図書館より戦争関係の本のお知らせを行った。さらに、1階ロビーにて関連資料の展示コーナーも設けた。



【参加者の声】

- ・ 個々人の表現力が素晴らしい。証言集であり、各々のパターンがあり、さまざまの証言に感銘を受けました。リコーダーの音色も心にしみました
- ・ 後世に残すため、是非継続して貰いたいものです。ありがとうございます。

【まとめ】

今回6回目ながらもコロナ禍の影響もあり、5年ぶりの開催となった『平和朗読会』。今回はアダルト・リコーダーアンサンブルのみの参加となったが、今後は様々な団体も関わる形で開催したい。

〔３〕 地域学習支援事業における講師派遣

年間の派遣件数：２件

派遣先：下表のとおり

1	申請団体	家譜サークル
	事業名	講師を招聘し学習する事業
	学習内容	首里城の創建者「中山王察度」
	開催日時	令和５年１０月２日（月） １４：００～１６：００
	開催場所	首里公民館 視聴覚室
	講師名	下地 昭榮
	参加人数	３７人
	学習報告 (成果、反省等)	首里城の創建者と伝えられる中山王察度及びその治世について、歴史資料・発掘資料及び伝承から学んだ。

2	申請団体	家譜サークル
	事業名	講師を招聘し学習する事業
	学習内容	近代への沖縄の転機
	開催日時	令和５年１０月１６日（月） １４：００～１６：００
	開催場所	首里公民館 ホール
	講師名	来間 泰男
	参加人数	３８人
	学習報告 (成果、反省等)	日本（本土）と沖縄の「近代化」の過程での差異と今日の沖縄の置かれている状況について学んだ。

7 公民館まつり

第40回 首里公民館まつり



首里公民館まつり

～身近な文化活動、広げよう、迎えよう、出会いの公民館～

2月17日(土)・18日(日) 開催

《3階 展示室》 展示発表 10:00～17:00(土)・10:00～16:00(日)
紅型ふくぎ・沖縄語普及協議会・古都首里探訪会・韓国語学習会南組・波上琉歌会・首里振興会
沖縄県歌人会・首里第二民生委員 児童委員協議会・末吉杜 18・包括支援センター城西

《1階 ロビー・ピロティ》 軽食コーナー 11:00～16:00
  (売り切れゴメン!)

《1階 ロビー》 わくわくこどもひろば 10:00～17:00(土)
10:00～16:00(日)

2月17日(土)

10:30～11:00

オープニングアクト 鳥堀創作芸能団(エイサー)
オープニングセレモニー

11:00～12:00

子どもフェスタ(裏面参照)

13:00～14:40

音楽の集い(裏面参照)

16:00～18:00

ダンスパーティ

《2階 視聴覚室》 うきうきおはなし会 12:00～12:45

2月18日(日)

12:00～12:40

ファッションショー(ソーイング竹田)

13:00～16:00

ふたいはっぴょう
舞台発表 15団体 (裏面参照)

《1階 ピロティ》 ヤギさんふれあい広場 10:00～15:00

ヤギさんがくるよ♪

《2階 視聴覚室》 音楽喫茶 15:00～16:00

ギターサークル首里・アダルツ リコーダーアンサンブル・沖縄マンドリンアンサンブル

《3階 展示室》 10:00～16:00 首里第二民生委員児童委員協議会バザー

第40回首里公民館まつり

プログラム

17日(土) 子どもフェスタ 11:00~12:00

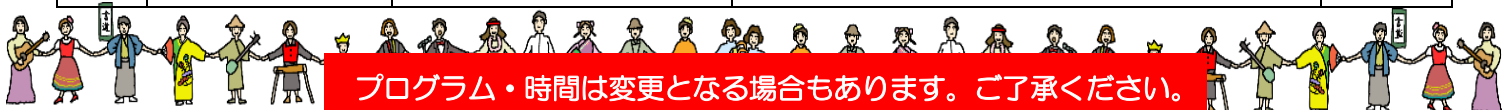
17日(土) 音楽の集い 13:00~14:40

	出演	開始時間
1	花のいろ保育園	11:00
2	ともだちや児童クラブ	11:10
3	県立芸大民謡	11:20
4	首里高ダンス部	11:35
5	首里高吹奏楽部	11:45

	出演	開始時間
1	アダルツ・リコーダー・アンサンブル	13:01
2	首里少年少女合唱団	13:11
3	首里ファミリアコーラス	13:21
4	アマーレ ギターラ	13:40
5	ギターサークル首里	13:50
6	マンドリン響	14:00
7	沖縄マンドリンアンサンブル	14:10
8	フィナーレ	14:25

18日(日) 舞台発表 13:00~16:04

	内容	団体名	演目	開始時刻
1	あいさつ	首里公民館 館長	開会のあいさつ	13:00
2	三 線	琉湊会A	1.かぎやで風節 2.ひやみかち節 3.地管攪	13:02
3	詩 吟	沖縄岳精会首里教 場	1.独吟 幾山河 2.合吟 春望	13:14
4	琉球舞踊	琉舞友の会	1.驚鳥	13:26
5	琉球舞踊	寿之会	1.日傘	13:38
6	三 線	琉湊会B	1.安波節	13:50
7	空 手	極真空手沖縄サークル	1.空手演舞	14:02
8	キューナ	首里キューナ保存会	1.アガリユウ 2.ダンジュ嘉例吉 3.ヒヤー踊り	14:14
休憩 10 分				
9	琉球舞踊	愛踊クラブ	1.祝い節 だんじゅかりゆし	14:38
10	フラダンス	プアケニケニ	1.エビリマイ 2.カノホナピリカイ	14:46
11	朗 読	平和朗読・首里	1.朗読「のはらうた」	14:58
12	二 胡	那覇中国胡弓同好会	1.ユーモレスク 2.花	15:10
13	童 謡	童謡サークル赤い鳥那覇	1.ゆりかごのうた 2.七つの子 3.ぞうさん 4.手のひらを太陽に	15:18
14	歌 声	歌声倶楽部みやび	1.花のまわりで 2.芭蕉布 3.月がとっても青いから	15:30
15	太極拳	沖縄太極拳同好会	1.太極扇	15:44
16	三 線	三線サークル笑い福い	1.祝い節 2.えんどうの花 3.安里屋ユンタ	15:54



プログラム・時間に変更となる場合があります。ご了承ください。